



学ぶ喜び、知る楽しさ。
第45回放送県民大学

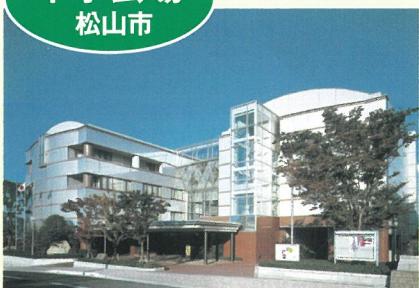
受講
無料

現代教養講座

受講者募集中

愛媛県では、県民のみなさまに豊かな教養と創造力を培っていただけたため、現代教養講座(放送県民大学)を下記の県下3会場で開催します。会場ごとに講座に関する映像をご覧いただき、愛媛大学をはじめとした先生方による講座を受けて、知識を深めていただきます。

中予会場
松山市



愛媛県 生涯学習センター

- 開講時間／10:00～12:00
- 定員／各50名*

9/4 日

小さな科学者としての子ども
～幼児教育の再発見～

愛媛大学国際連携推進機構 副機構長 隅田 学

10/23 日

日本植物分類学の父・牧野富太郎
一生誕160周年を迎えてー

愛媛大学法文学部 教授 秋山 英治

12/4 日

多文化共生社会と
「やさしい日本語」

東京大学名誉教授 向井 留実子

東予会場
新居浜市



愛媛県 総合科学博物館

- 開講時間／13:30～15:30
- 定員／各30名*

10/2 日

地域文化がつなぐまちづくりと観光
—東予・地域の物語を発信—

愛媛大学社会共創学部 准教授 井口 梓

11/20 日

『竹取物語』に隠された真実
—月の都の謎を解くー

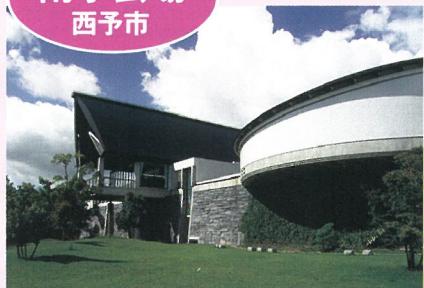
聖カタリナ学園高等学校 教諭 田中 千晶

12/11 日

夏目漱石・文豪への道程
—いくつかの運命的な出会いー

愛媛大学元客員教授 木藤 隆雄

南予会場
西予市



愛媛県 歴史文化博物館

- 開講時間／13:30～15:30
- 定員／各30名*

9/10 土

イマキノテヒト
今來手技がもたらした
暮らしの変化

愛媛大学先端研究・学術推進機構 埋蔵文化財調査室 特任准教授 三吉 秀充

10/15 土

ソクラテスに学ぶ生と死

愛媛大学名誉教授 松本 長彦

12/10 土

日本語を学ぶ外国人学生が
見ている日本・日本人

愛媛大学国際連携推進機構 准教授 伊月 知子

*やむを得ず日程・講師の変更や講座の中止を行う場合がございます。最新情報はホームページ(<https://www.i-manabi.jp/>)をご確認ください。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員を削減しております。ただし、今後の感染状況等により定員を変更する場合がございます。

主催：愛媛県生涯学習センター、愛媛大学

後援：愛媛新聞社、NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛

**愛媛県
生涯学習センター**



中予会場
松山市

隅田 学

(すみだ まなぶ)

愛媛県出身。愛媛大学学長特別補佐、国際連携推進機構副機構長、教育学部教授。専門は科学才能教育学。愛媛大学Kids Academia設立者。世界才能児協議会(WCGTC)日本代表。

21世紀を迎え、若い子どもたちであっても自然認識や問題解決の有能性を示す研究が世界で報告されています。子どもたちは自分の素朴な知的好奇心が科学的な探究や思考に展開するとき大きな達成感を得ます。本講座では、近年の研究で明らかになつた若い子どもたちの驚くような有能性を紹介するとともに、国内外の教育実践の具体例を交え、一緒に、子どもの学びの深まりや広がりについて考えてみたいと思います。



秋山 英治

(あきやま えいじ)

愛媛県出身。愛媛大学法文学部教授。専攻は日本語学。特に愛媛県を中心に、中四国地方の方言アクセントを研究。

高知県高岡郡佐川村に生まれた牧野富太郎は、幼いころから植物に親しみ、日本人ではじめて新種のヤマトグサに学名をつけるなど、日本の植物学の発展に多大な貢献をしました。自らを「草木の精」と称し、生涯にわたり植物学研究に打ち込んだ牧野ですが、めざましい研究業績とは裏腹に、その研究生活は不遇なものでした。2023年度前期のNHK連続テレビ小説『らんまん』のモデルともなった牧野富太郎の人間味あふれる生涯を辿つてみたいと思います。



向井 留実子

(むかい るみこ)

愛媛県出身。東京大学名誉教授。専門は日本語教育学。アカデミックライティングから地域の書字学習支援まで、さまざまな立場の日本語学習者の課題について研究。

少子高齢化が急速に進む日本社会は、今や外国人なしには成り立たなくなってきた。このことに私たちはどうに向き合っていけばいいのでしょうか。今回は、近年の外国人受け入れがどのように行われてきたのか、現在どのような外国人が日本で暮らし、どのような課題を抱えているのかを概観し、多文化共生社会のあり方を考えます。その中で、外国人とのコミュニケーションに欠かせない「やさしい日本語」の紹介も行います。

○受講資格／原則として、県内に在住、もしくは勤務の方。 ○受講料／無料

○申込方法／受講を希望される方は、住所・氏名・年齢・電話番号・希望会場をご記入のうえ、窓口または郵送、FAX、メールでお申込みください。

※先着順(定員になり次第、受付を終了いたします)

※定員に満たない講座は、開講当日まで受け付けますので、お問い合わせください。

※Webからのお申込みをご希望の方は生涯学習センターホームページ(<https://www.i-manabi.jp/>)、『令和4年度コミュニティ・カレッジ』の申込みフォームよりお申込みください。

○受講の決定／受講できる場合は、特にご連絡いたしません。講座当日会場へお越しください。

●講座の中止について／新型コロナウイルス感染症拡大防止のため講座を中止する場合があります。中止の場合、補講は行いません。

●その他／受講の際は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためマスクの着用、手指アルコール消毒などの感染症対策にご協力ください。

東予会場
新居浜市

**愛媛県
総合科学博物館**



井口 梢

(いぐち あずさ)

香川県出身。愛媛大学社会共創学部准教授、地域共創研究センター副センター長。専門は、観光文化論。愛媛県内の様々な地域で、文化資源を活かした観光まちづくりについて実践。

各地域の歴史や風土に根差した伝承・風習などを踏まえた「地域を語るストーリー(物語)」によって点在する有形・無形の文化資源をつなぎ、面的に情報発信して、人材の育成や地域振興に活かす観光まちづくりの取り組みが広がっています。地域文化の再評価や地域へのアイデンティティを再確認する機会ともなるこれらの取り組みについて、東予地域での実践事例を紹介しながら可能性を一緒に探ってみましょう。



田中 千晶

(たなか ちあき)

愛媛県出身。聖カタリナ学園高等学校教諭。専攻は日本語学。方言話者の意識と日本語教授法を研究。

『竹取物語』と聞くと、ヒロインである「かぐや姫」に求婚する5人の貴公子と帝の物語を思い浮かべる方が多いのではないかでしょうか。物語のラストシーンで、地上での全てを忘れ、月へと帰つてゆく姿を思い浮かべる方もいらっしゃるでしょう。今回の講義では、ストーリーに隠されたかぐや姫の本当の姿を詳らかにしながら、「月の都」とはいったい何処なのかという謎を、皆さんと一緒に読み解いていきたいと思います。



木藤 隆雄

(きとう たかお)

愛媛県出身。愛媛大学元客員教授。ニッポン放送アナウンサーを経てフリー。現在、愛媛朝日テレビのニュースコメンテーターの他、川柳番組にも出演。滑稽俳句協会会員。

若い頃は建築家を目指していた夏目漱石が作家への道を歩み始めたのは、いくつかの運命的な出会いによるものでした。漱石を文学へと導いた人々の話に加え、素顔の漱石についてもご紹介します。又、帝大出のエリート夏目漱石が何故松山にやつてきたのか。その松山を何故1年で離れたのかなど、愛媛とのかかわりや、子規が絶賛した漱石の俳句もご紹介します。

**愛媛県
歴史文化博物館**



三吉 秀充

(みよし ひでみつ)

広島県出身。愛媛大学埋蔵文化財調査室特任准教授。専門は日本考古学。古墳時代中期に生産が始まつた須恵器を中心して研究を進めています。



松本 長彦

(まつもと おさひこ)

高知県出身。愛媛大学名誉教授。専攻は哲学・哲学史。特にデカルトからカントに至るヨーロッパ近代哲学。

今から約1,600年前、中国大陆あるいは朝鮮半島から多数の人々(渡来人)が日本列島にやってきました。その中には、当時における最新の技術をもつた「今來手伎」も含まれていました。彼らによってもたらされた技術は、列島に住んでいた人々の暮らしを大きく変えることになりました。愛媛県松山平野にやってきた「今來手伎」を例に暮らしの変化について考えてみたいと思います。



伊月 知子

(いつき ともこ)

大阪府出身。愛媛大学国際連携推進機構准教授。専門は日本語教育。留学生の日本語授業を担当する傍ら、留学生の日本就職を支援するプログラムを運営。

「日本人は本当に穏やかで寛容といえるのか」と疑問を持ったある外国人学生(留学生)の目を通して、世界の中での日本・日本人について見ていきます。日本の留学生受け入れ政策とコロナ禍の影響など背景にある要因とともに、留学生自身が見つけた日本の魅力・愛媛の魅力について、また私たち日本人にとっての多様性や共生についても考えてみたいと思います。

会 場	お申込み・お問い合わせ先
愛媛県生涯学習センター (松山市) 所在地: 愛媛県松山市上野町甲650番地	愛媛県生涯学習センター
愛媛県総合科学博物館 (新居浜市) 所在地: 愛媛県新居浜市大生院2133-2	〒791-1136 愛媛県松山市上野町甲650番地 TEL(089)963-2111 FAX(089)963-4526 Eメール top@i-manabi.jp ホームページ https://www.i-manabi.jp/
愛媛県歴史文化博物館 (西予市) 所在地: 愛媛県西予市宇和町卯之町4-11-2	

愛媛県生涯学習センター

〒791-1136 愛媛県松山市上野町甲650番地
TEL(089)963-2111 FAX(089)963-4526
Eメール top@i-manabi.jp
ホームページ <https://www.i-manabi.jp/>